学校だより　ホームページはこちらから→

くすのき

3月号

令和５年２月２８日

横浜市立本牧南小学校

校　長　谷口　なおみ

めざす子どもの姿　元気いっぱい、やさしさいっぱい、何でもチャレンジ南っ子！

「健やかな体づくり」を目指して

校長　谷口　なおみ

本校では、目指す子どもの姿を「元気いっぱい　やさしさいっぱい　何でもチャレンジ南っ子」とし、「知：自ら問題解決する実践力のある子どもを育てる」「体：知識技能を習得し、健康な体をつくる子どもを育てる」という学校教育目標を設定して教育活動を実践しています。代表的な取組として「歯みがき」の励行により、風邪や病気に負けない健やかな体づくりを推進しています。一人ひとりの児童が、マイ鏡を持ち、オリジナル曲に合わせてブラッシングを行う3分間の「歯みがきタイム」を給食後に設定しています。高学年の保健委員会が、手洗いや歯みがきの仕方を低学年に教えたり、歯の健康について全校集会で発表したりし、積極的に全校児童への啓発を行います。

「歯みがきマン」と「歯みがきエンジェル」

保健委員は、全校集会では、「歯みがきマン」と「歯みがきエンジェル」に扮装し、全校児童の人気キャラクターとなっています。日頃の小さな努力の積み重ねが実り、今年度も神奈川県「歯科保健優良校」、そして全国では「全日本学校歯科保健優良校」として表彰を受けることができました。引き続き、ご家庭でのご指導とご協力をお願いします。

また、6月に開催した第1回学校保健委員会では、横浜市スポーツ協会の方をお迎えし、「体力アップダンス」を教えていただきました。保健委員会では、毎月「1」のつく日に全校で「体力アップダンス」をすることを提案し、年間を通して健やかな体づくりを推進することができました。

１年生の縄跳びを見守る６年生

そして、2月は「冬の外遊び月間」とし、寒さに負けず、全校で短縄に挑戦しました。1年生と6年生、2年生と5年生、3年生と4年生がペア学年になり、自分のレベルに合わせて練習をしたり、技を磨いたりして異学年交流を行うことができました。寒い北風が吹く日でも、リードしてくれる上級生の姿に励まされ、がんばり抜こうとする下級生の姿が印象的でした。運動委員会の高学年は、テレビ集会で様々な技のコツを伝える場づくりをしたり、やる気が持続するように記録カードを工夫したりと、主体的に活動をしました。

６年生は、南っ子のリーダーとして様々な場面で活躍し、この１年間を通して、最上級生としての自覚のもと本校の伝統を守り、立派な成長を遂げました。3月は是非、ご家庭でも卒業や進級を前にして1年間を振り返り、お子様の成長を一緒に喜び、励ましていただきたいと思います。

今年度も保護者の皆様、地域及び関係機関の皆様、学区内企業の皆様のご支援とご協力を賜りましたことに心より感謝を申し上げます。